



不知火っ子だより

第1号

平成28年5月10日 文責 吉永博美

「ひとみキラキラ！こころピカピカ！ 不知火小学校 がんばるぞ！」

これは、4月25日、授業再開日の全校児童で声を合わせて言った言葉です。4月14日の前震、16日の本震はふるさと熊本に未曾有の被害をもたらしました・・・私たちの不知火小学校も南校舎の3階部分に大きな損傷を受け、教室として使えなくなりました。子どもたちの震災後の心のケアには、日常を取り戻すことが大切であることから、授業再開に向け、全職員一丸となって環境整備に取り組みました。保護者の皆様や地域の方々等の応援もいただきながら、どうか子どもたちの教室を確保し、授業を再開することができました。近日中には仮設のプレハブ校舎の工事も始まる予定です。子どもたちには、不便な思いをさせているところもあるかと思いますが、自分でできることを考えたり、自分のことだけでなく周りの人のことを考えて行動するなど、大事なことを学ぶ機会にもなると思います。我慢する力や思いやりの心は、社会を生き抜く力として大事な力です。

学校としまして、子どもたちの安全確保を第一にしながら、子どもたちの「生きる力」を育むために、下に示しました教育目標を掲げ、職員一同一致団結し教育活動に取り組んで参ります。保護者の皆様、地域の皆様には、今後ともご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

校訓と今年度の教育目標、めざす児童像、学校像です。

<p>< 校 訓 > 賢 かしこく 錬 たくましく 慈 おもいやり</p>	<p>< 教育目標 > ひとみ輝く不知火っ子の育成 <めざす児童像> ○ よく考え進んで学ぶ子ども ○ ねばり強くたくましい子ども ○ ふるさとを愛し、心豊かで思いやりのある子ども</p> 
<p>< 目指す学校像 > ・一人一人が尊重され、ともに生きる活気に満ちた学校 ・学校教育目標の具現化に向け教職員集団が一丸となり前進する学校 ・保護者、地域から信頼され、地域とともにある学校 ・教育環境が整えられ、豊かな感性が育まれる学校</p>	<p>合い言葉は ひとみキラキラ！ こころピカピカ！</p> 

5月18日(水)13:30～ 教育講演会、PTA総会、学級懇談会

先日お知らせしましたように、地震のために延期しておりましたPTA年次総会等を上記の日程で実施します。予定が変更になりご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。講演会にもぜひご参加ください。

教育講演会 「震災後の子どものストレスケア ～親としてどんなことをしていけばいいのか～」

講師 安部 雅昭氏 星槎名古屋中学校長 星槎大学特任講師

2011年～現在 東日本大震災文部科学省緊急カウンセラー

2015年～現在 浦安市教育委員会まなびサポート スーパーバイザー

<著書> 復興は教育からはじまる～子どもの心のケアと共生社会に向けた取り組み～ (明石書店)
クラスで育てるソーシャルスキル (日本標準) 他多数